

議会だより



第61号

発行 安曇野市議会
令和3年(2021年)
2月10日

特集 議会がきく!! 新成人新春インタビュー	2
連載! 議会のトリセツ その4	4
令和2年第2回臨時会報告	5
12月定例会報告	6
議案と議決結果	8
議会だよりモニター大募集	9
常任委員会報告	10
市政のここが聴きたい!! 代表質問・一般質問	13
議会報告会第1報、「広報あづみの」担当者と意見交換	23
市民の声	24



特集

新成人の皆さんに
インタビューしました!!

市議会に望む
ことは?



どんな安曇野市に
したいですか?

特集 新成人
新春インタビュー
詳細は2~3P

特集

議会がきく!! 新成人

去る12月19日、成人式実行委員会のご協力を得て、新成人の会場に4人、オンラインで4人の計8人の新成人の皆さんが
残念ながら成人式はコロナ感染症拡大により延期と



市役所会議室でのインタビュー

会場



福岡 歩武さん
豊科北中学校出身

地域に根ざした人になって、医療の仕事で地元貢献したい。



久保田 真生さん
三郷中学校出身

安曇野の良さである自然を残してほしい。開発し過ぎないで!



田邊 平和さん
穂高西中学校出身

学んでいる技術のスキルアップに努め、資格取得を目指します。



須澤 颯斗さん
穂高東中学校出身

都市化で勝負ではなく、自然いっぱいのもちづくりで勝負してほしい。

※写真撮影時のみマスクを外していただきました

Q 将来の仕事の選択肢として安曇野市議会議員はどうですか。
A 議員の仕事のイメージが湧かないので、議員になることは考えられません。

Q 新型コロナウイルスの給付金等申請をするのに、ハードルが高いです。もっと簡単に行えるように、議会にも動いてほしいです。貧困も見た目ではわからないから、目を向けてほしいです。
A 新型コロナウイルスの給付金等申請をするのに、ハードルが高いです。もっと簡単に行えるように、議会にも動いてほしいです。貧困も見た目ではわからないから、目を向けてほしいです。

Q 市議会に望むことはありますか。
A 大学の観光学科に在学していますが、安曇野観光について調べたら、外国人観光客に対する施策があまりないんです。市議会からも、もっと観光面での政策提案に力を入れてほしいです。

Q 若い世代が政治に関心を持つにはどうしたらいいと思いますか。
A 若い人が必要とされている関係があることが身近には見えなくて、距離があるように思います。
Q 選挙に行ったことはありますか。
A 親と一緒に体験してみようと思いきや、何も調べず行ったので、もっと考えて投票しなくてはと思いました。

インタビューを通して...

新成人の皆さんの社会への関心は高く、安曇野への地元愛は強いと感じました。一方で、自分との関係が見えないので、政治が身近に感じられないとの意見も多く、若い世代の意見を取り入れた政策提案など、政治参加の機会を議会が作っていく必要性を痛感しました。インタビューにご協力いただいた皆さんありがとうございました。

読んだことがある人は8人中2人でした。まだまだですね。
広報委員

Q 議会だよりを読んでいますか。
A 表紙ぐらいは見たことはあるけど読んでないです。
A 難しく読みたいとは思わないですね。
Q 議会だよりを讀んでいきますか。
A 可能性0%ではないけれど、あまり将来のことは考えていません。

新春インタビュー

皆さんへインタビューを行いました。実行委員総勢15人中、応じてくださり、市政や安曇野への思いを語ってくれました。なりませんが、新成人の皆さんにエールを贈ります!



リモート参加の皆さんはモニター画面の中から発言

オンライン



小澤 真樹さん
堀金中学校出身

人に迷惑をかけず、人に幸せを与えられるような大人になりたい。



小林 叶音さん
豊科北中学校出身

自分がどう生きていくのかしっかり考えて、自立できるようにしていきたい。



山口 大成さん
豊科南中学校出身

勉強や就職、いろいろ頑張る。大学生活も楽しみたい。



山崎 まみこさん
堀金中学校出身

コロナ禍の中、周りに感謝することが多かった。感謝の心を忘れずに頑張りたい。



会場とリモートをつなげて

Q 若い世代が政治に関心を持つにはどうしたらいいと思いますか。
A 若い人が必要とされている関係があることが身近には見えなくて、距離があるように思います。

Q 選挙に行ったことはありますか。
A 親と一緒に体験してみようと思いきや、何も調べず行ったので、もっと考えて投票しなくてはと思いました。

Q 将来も安曇野に住み続けたいですか? (またはリターンして戻ってきたいですか?)
A 安曇野市に住みたいですね。山が見えるような自然があるところで仕事がしたいです。

Q 安曇野の自然を宣伝したら、もっと知名度が上がると思いますが。都市化ではなく、自然いっぱいのまちとして勝負してはどうでしょうか。
A 安曇野の自然を宣伝したら、もっと知名度が上がると思いますが。都市化ではなく、自然いっぱいのまちとして勝負してはどうでしょうか。

Q 地域存続のためにある程度の開発は必要だし、人が来てくれるのはいいが、安曇野のよさである自然が残るようにしてほしいです。開発し過ぎるのはよくないと思います。
A 安曇野のよさは自然があり、水がおいしいことです。安曇野の自然を宣伝したら、もっと知名度が上がると思いますが。都市化ではなく、自然いっぱいのまちとして勝負してはどうでしょうか。

Q 選挙に行ったことはありますか。
A 親と一緒に体験してみようと思いきや、何も調べず行ったので、もっと考えて投票しなくてはと思いました。

Q 情報が入りすぎて、政治とは距離を感じます。スマホやネットに手軽に情報が届く方法があればよいと思います。
A 高校でも小中学校でも、何か政治の話があれば関心があればいいですね。学校でね。

認定こども園、幼稚園の3歳以上児のすべての教室にエアコンが整備されます!!

※3歳未満児の教室はすでに設置済みです

令和2年11月10日、第2回臨時会が開催され、令和2年度補正予算を含む議案2件を審議しました。主な質疑と討論を紹介します。
★臨時会・定例会・委員会のページの議案名はわかりやすい表現にしています。正式な議案名は8ページへ

補正予算
審議

議案第108号

令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第6号)

可決

補正前の予算額 → 補正額(増額) → 補正後の予算額
565億9,600万円 1,700万円 566億1,300万円

昨今の猛暑を受け、公立認定こども園、幼稚園への冷房設備の整備について早期の導入に向け、冷房設備の設計委託費などの補正予算が可決されました。

答 3歳までに汗をかける体を作っていくことは大切、これからも心がけていく。
問 快適になる点は良いが、汗をかける子どもの体を作ることをごどのように考えているか。

答 認定こども園で100台、幼稚園に6台を計画している。エアコンの能力については、体積と窓の開口面積、収容人数によって決まってくる。各園それぞれ面積等違うので、受電契約容量と照らし合わせて、必要に応じて変圧器を変えている。
問 設計費用が高いように思う。内容について伺う。

委員会質疑

令和2年7月福祉教育委員会において、新型コロナウイルス感染症対策に係る市への要望として、「保育施設におけるエアコンの早期設置」を提案し、8月27日に議会より市長へ提案要望として提出しました。

議案第108号
認定こども園、幼稚園にエアコンの整備
賛成多数
可決
すべしもの決定

新総合体育館の使用料の上限を決めました!

反対の意見 小林純子
新総合体育館が指定管理で運営されるに当たり、議論が不十分である。使用料についても市

賛成の意見 竹内秀太郎
豊科南部総合公園の指定管理者制度の導入に当たり、新総合体育館の使用料を定める条例の一部改正が必要になる。使用料は市の公共施設全体として、統一した考え方に基づいて算出されている。

反対の意見 白井泰彦
市民への説明や意見聴取が不十分である。文化・スポーツ振興の面から、市民負担75%は高すぎる。市民生活を考慮すれば、市民負担は下げるべきだ。

議案第74号
新総合体育館の使用料を定める条例
賛成多数
可決
すべしもの決定



新総合体育館アリーナ完成予想図

賛成の意見 小松洋一郎
豊科南部総合公園を多角的に事業展開するためにも、指定管理者制度の導入は適正だ。使用料も受益者負担を配慮し、公平性を考慮しており適正である。

賛成の意見 増田望三郎
使用料の上限設定を認め、指定管理者の応募と選定、管理者の運用に向けての準備をしっかりと進めていただきたい。

賛成の意見 遠藤武文
維持管理を指定管理で行うことで、市民サービスの幅が広がる。使用料については今後3年ごとに見直しを実施され、運営の中で市民の意見を反映できる。

賛成多数
可決
すべしもの決定

連載! 安曇野市議会のその4 トリセツ

(トリセツ=取扱説明書)

困りごとを相談・解決するには、どんな方法があるのかしら。



そんな時は、請願や陳情という方法を使って議会に私たちの声を届けて、議論してもらおうよ。

請願・陳情ってなあに? わたしにもできるの?

市政についての要望や意見等があるときは、だれでも請願や陳情を提出することができます。議員の紹介が必要なものを「請願」といい、必要ないものを「陳情」といいます。

要望や意見は、ズバリ「あなたの困りごと」そのものだったり……。そう、それでいいのです。それこそが、市政への市民参加です。だから、「陳情」は市民一人でもできるようになっているのです。大いに活用してください。

安曇野市議会では、「請願」も「陳情」も同等に扱っており、委員会で請願や陳情の提出者が意見を述べる機会も用意しています。

議会ホームページはこちら



◆請願・陳情の手続は?

・手続きの概要や提出時期については、議会事務局へお問い合わせください。

電話0263-71-2156

◆請願書・陳情書はどうやって書くの?

- ・市議会ホームページでも解説しています。
- ・どうぞお気軽に議員にご相談ください。市政への市民参加をお手伝いします。

議員名簿はこちら



請願・陳情はどのように市政に反映されるの?

現在のところ、採択された請願・陳情について、市が対応しなければならない(処理責任を負う)という法的根拠はありません。しかし、提出された請願・陳情について、採択されたか不採択だったかに関わらず、市が関心を向けることにつながり、問題解決や政策実現に近づくことは期待できます。

実現した請願・陳情の事例

○野外保育園(森のようちえん)に対する補助を求める請願書(平成22年)

→不採択だったが、議論を受けてその後市は補助を決定。

○児童クラブ受け入れ拡大について(平成29年)

→採択され、受け入れ拡大につながった。

○精神障がい者の福祉医療給付費制度の対象範囲の見直しについての陳情(平成30年)

→採択され、制度改正につながった。



12月定例会 最終日、議論

令和2年12月定例会が11月24日から12月18日まで開催され、令和2年度補正予算案を含む議案23件、議員提出議案4件、陳情5件を審議しました。主な議案を紹介します。

その他の議論があった主な議案等

今回の定例会では議会最終日の議決において、13の議案等に対して議論を行いました。賛成・反対の総発言数は43回で活発な議論となりました。

陳情第5号 5G導入に際しての 慎重な自治体対応を求める陳情

自治体として健康被害を回避し、市民の健康的な生活を守るために賛成という意見の一方、国策であることや電磁波と健康被害の因果関係は無く問題ないという意見もあり、反対多数で不採択となりました。

不採択

陳情第10号 豊科重柳地区の開発に関する陳情

該当農地を物流拠点にするため都市計画の変更をしてほしいという陳情趣旨。優良農地であり、安曇野の田園風景を守るべきだという反対意見の一方、高齢化が進んだ重柳地区の活性化には必要だという意見もあり、賛成多数で採択となりました。

採択

議員提出第7号 安全・安心の医療介護の実現と国民の いのちと健康を守るための意見書

国への意見書提出について、要望項目にある負担減は、結果として医療・介護制度が成り立たなくなり、若い世代の負担を増やすことになるという反対意見がありました。賛成多数で可決されました。

可決

コロナ禍、市の財政は大丈夫？

コロナ禍による市内経済の落ち込み、雇用状況の悪化で、市民の生活困窮度は増しており、市の各種支援策を私たち議会も承認してきました。一方で、市の財政状況や今後の市政運営に影響はないのでしょうか？

市の財政状況に関する説明は、

- ・コロナ関連施策での一般財源の歳出は約9億円。これは国の地方創生臨時交付金でまかなわれる見込み。
- ・市民に有効性が認められれば、独自の支援策を打つ。
- ・財政調整基金は50億円を目標に管理してきたが、現在残高は約38億円。
- ・令和3年度予算額は試算で市税は9億円減額、一般財源ベースで約20億円減収が見込まれる。

かつてない財源不足への対応は、

- ・新年度予算案は歳出事業を厳選し、規模を抑制。
 - ・財政調整基金を活用。
- ということでした。

次の3月定例会では、市の財政および新年度予算案が主要議題になります。議会も引き続き注視していきます。

議員の

白熱、発言数 43!!

不採択

増やして欲しい

反対の意見 内川集雄
市は民間企業が平等に入札参加する機会の公平性を保たなければならぬ。品質が高く、低価格で税金の支出を最小限に抑えることからすると問題がある。

賛成の意見 林孝彦
市民利益を守ることと地元企業存続のための施策とのバランスを取り、透明性、公正性、競争性を確保し、市内業者の受注機会を増やすなど景気浮揚策を講じるのは理解できる。

議員提出第8号

日本学術会議の独立性の堅持を求める意見書

可決

この意見書を安曇野市議会として国へ提出しました。

反対の意見 宮下明博
学術会議の独立性堅持は賛成で、独立した法人格を有する組織にすべきと考える。「科学者が自主的に会員を選出する」との考えを変更することなく」の文言について反対である。

賛成の意見 井出勝正
日本学術会議は科学技術が競争力用されることへの科学者の反省から生まれた。時の政府には耳の痛い苦言も、科学的知見で積極的に発言しており、独立性を確保すべき。

賛成の意見 小林純子
学問の自由、科学の発展による国民の利益を守るため、学術会議の独立性を堅持する必要がある。

反対の意見 竹内秀太郎
国政の課題について、一地方議会が先走って議決することについては、もっと慎重にすべきである。

反対の意見 平林明
学術会議の中間報告には①公的な資格、②政府からの独立、③会員選考の独立性を指摘しており、現段階で意見書を提出すべきでない。

賛成の意見 白井泰彦
日本学術会議法は学術会議の独立性と自主性を保証する。会員が推薦制に変わった当時の中曽根首相答弁「首相の任命は全くの形式的なもの」が国会の確定的な解釈である。

令和2年度一般会計補正予算

補正予算
審議

第7号 令和2年度末までの必要経費を予測した過不足額と緊急を要する事業(コロナ対策を含む)の補正

補正前の予算額	→	補正予算額	→	補正後の予算額
566億1,300万円		7億7,200万円		573億8,500万円

可決

第8号 新型コロナウイルス感染拡大対策として、ひとり親世帯に特別給付金を支給する補正

総額 6,100万円(1世帯あたり5万円・第2子以降は3万円の生活支援)

可決

賛否が分かれた議案等

議案等 番号	議員名	議決日	議決 結果	議席番号																					
				1	2	3	4	5	6	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
議案第74号	安曇野市都市公園条例の一部を改正する条例【臨時会】	11/10	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第115号	安曇野市の適正な土地利用に関する条例の一部を改正する条例	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第116号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算（第7号）	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第120号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市豊科社会就労センター）	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第121号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市穂高社会就労センター）	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第122号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市三郷社会就労センター）	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第123号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市明科社会就労センター）	12/18	原案可決	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
議案第127号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市豊科交流学習センター）	12/18	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○			
陳情第5号	第五世代移動通信システム（5G）導入に際して慎重な自治体対応を求める陳情書	12/18	不採択	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×			
陳情第10号	安曇野市豊科重柳地区活性化（開発）に関する陳情	12/18	採択	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×			
陳情第12号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	12/18	採択	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×			
陳情第14号	委託業務に関する陳情書	12/18	不採択	×	×	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×			
議員提出第6号	国土強靱化予算の継続を求める意見書	12/18	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
議員提出第7号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	12/18	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×			
議員提出第8号	日本学術会議の独立性の堅持を求める意見書	12/18	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	×	×			

報告事項

報告番号	件名	結果
24号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について（財物事故に関する事）	受理
25号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について（財物事故に関する事）	
26号	地方自治法第180条の規定による専決処分の報告について（境界確定等請求に係る反訴の提起に関する事）	

産業・経済・観光

議案番号	件名	結果
74号	安曇野市都市公園条例の一部を改正する条例【臨時会】	原案可決
113号	安曇野市三郷小倉多目的研修集会施設条例の一部を改正する条例	
114号	安曇野市まちづくり会館条例を廃止する条例	
115号	安曇野市の適正な土地利用に関する条例の一部を改正する条例	
124号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市三郷総合営農センター）	
125号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市三郷堆肥センター）	
126号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市自然体験交流センター）	
128号	市道の認定について	
129号	地区土地利用計画について（豊科南花見田地区）	
130号	地区土地利用計画について（穂高白金地区）	

総務・政策・財政・環境

議案番号	件名	結果
108号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算（第6号）【臨時会】	原案可決
109号	地方税法等の改正に伴う関係条例の整備に関する条例	
110号	安曇野市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	
111号	安曇野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
116号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算（第7号）	
131号	令和2年度安曇野市一般会計補正予算（第8号）	

陳情

陳情番号	件名	結果
5号	第五世代移動通信システム（5G）導入に際して慎重な自治体対応を求める陳情書	不採択
10号	安曇野市豊科重柳地区活性化（開発）に関する陳情	採択
11号	季節性インフルエンザワクチン小児予防接種の補助金事業の予算化についての陳情	継続審査
12号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情書	採択
14号	委託業務に関する陳情書	不採択

健康・福祉

議案番号	件名	結果
112号	安曇野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
117号	令和2年度安曇野市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
120号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市豊科社会就労センター）	
121号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市穂高社会就労センター）	
122号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市三郷社会就労センター）	
123号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市明科社会就労センター）	
127号	公の施設の指定管理者の指定について（安曇野市豊科交流学習センター）	

水道

議案番号	件名	結果
118号	令和2年度安曇野市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
119号	令和2年度安曇野市下水道事業会計補正予算（第1号）	

議員提出議案

議員提出	件名	結果
6号	国土強靱化予算の継続を求める意見書	原案可決
7号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	
8号	日本学術会議の独立性の堅持を求める意見書	
9号	安曇野市議会基本条例の一部を改正する条例	

議会だよりモニター大募集!!

募集要項

- 活動内容
- ・議会だよりについての意見
 - ・議会だよりに関するアンケート等に回答
 - ・モニター座談会への参加

定員 15人程度

対象 中学生以上（令和3年4月1日時点）で、議会活動に関心がある市民の方

任期 令和3年4月1日から1年間

申し込み 2月26日（金）までに、申込書（議会事務局または議会ホームページにあります）を、持参、郵送、ファックス、電子メールにより、議会事務局へご提出ください。

申し込み先 安曇野市議会事務局

住所：〒399-8281 安曇野市豊科 6000 番地

電話：0263-71-2156 ファックス：0263-71-2150

E-mail:gikai@city.azumino.nagano.jp

※議会だよりモニターには報酬等はありません。

※ご意見は紙面づくりに使用し、匿名で公表させていただく場合があります。

議会だよりの紙面づくりに
あなたの声を!!
待ってま〜す



議会広報特別委員会メンバー



総務環境

総務環境委員会では、付託された議案2件を11月24日に、令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第7号)を含む議案2件と陳情2件を12月10日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等 ↓ 8・9

議案第116号

令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第7号)

賛成多数採択

審査の一部

マウンテンバイクコース平面図化業務委託が33万円。コースは初心者でも使える部分と、競技会として全国大会に出場するような選手も使える部分に分けて整備していく。整備には慎重な検討が必要との意見あり。その他、テレビ会議の機材として、ノートパソコン、タブレット、ウェブのカメラ、Wi-Fiの機材、外部のポータブルのスピーカーを購入する。

しろ症状が増悪する。行政は、こころの健康相談として心療内科の受診に結びつけるように健康指導すべき。また、デジタル難民やデジタル格差が生じないことに注力すべき。

賛成の意見

林孝彦

事業者には情報提供を求め、市には市民要望への対応と事業者に説明を求めるということで、決して5Gを否定しているわけではない。電磁波弱者にもきちんと配慮をした共生社会の実現のための考えで必要なことだ。

反対の意見

藤原陽子

特定開発事業しか市では分からない。特定開発事業で認可が下りれば、その事業者に市民説明を求められることができるが、それ以外は不可能で、どうにもならない。

賛成の意見

白井泰彦

憲法25条からも電磁波過敏症の人が安心して暮らせるように、それに関する情報を提供することができないにしても、安曇野市にしっかりとそのことを考えてくれと言っていることなので、市民の命と健康、暮らしを守るために最低限やるべき責務だ。

陳情第14号

委託業務に関する陳情書

賛成多数採択

建設関連の市内業者の受注機会を増やす対策を求める陳情書

反対の意見

遠藤武文

現在、試行的に実施していることを、試行期間終了まで継続して、その後、不都合があれば見直す形でよい。

賛成の意見

林孝彦

透明性、公正性、競争性を確保した上で、市内業者の受注機会を増やす等の景気浮揚対策を講じることは、よいと考える。

賛成の意見

白井泰彦

技術力を要するものを除き、市内本店に限定してもらいたいことは理解できる。営業実態をしっかりと調べることも大事だ。最低落札価格を上げることが検討することも問題ない。

継続審査の申し出は否決され、採決では賛否同数となり、委員長が採択すべきものと決定しました。最終日の本会議では不採択と決定しました。

6 ページへ

陳情第5号

第五世代移動通信システム(5G)導入に際して慎重な自治体対応を求める陳情書

賛成少数不採択

反対の意見

遠藤武文

電磁波過敏の人たちはつらい思いをしていると思うが、それはノセボ効果だと有意に実証されている。基地局がどこにあるのか報せられて

福祉教育

福祉教育委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第7号)を含む議案8件と陳情2件を12月11日に、令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第8号)を12月18日に審査しました。

議案名や本会議での議決結果等 ↓ 8・9

議案第120・121・122・123号

公の施設の指定管理者の指定について

賛成多数採択

- ・議案第120号 豊科社会就労センター
- ・議案第121号 穂高社会就労センター
- ・議案第122号 三郷社会就労センター
- ・議案第123号 明科社会就労センター

反対の意見

猪狩久美子

様々な障がいを抱えた皆さん、生活保護法適用の皆さんの就労の場だが、運営は困難を伴う。親睦を深める努力もしているが、行政からの実地指導もされている。専門性を持った職員との配置が必要。利用者の立場に立った指導が不十分であり、市が責任をもって運営すべきだ。

賛成の意見

小林陽子

指定管理者として5年の実績がある。公募したところ、1者のみの応募だった。再公募の時間的な厳しさもある。市職員OBが主力で運営されているということでの、構造的な馴れ合いは無いと確認した。

賛成の意見

小松洋一郎

就労センターは、障がいの皆さんが、職を通して社会に順応できる。利用者が習熟度を上げ、喜び・生きがいを持って働くことが大事。

いろいろ経験している市職員OBの採用は非常にいいことだ。

賛成の意見

竹内秀太郎

※指定管理者審査委員会が審査をして、その結果を議案として提案されている。候補者は、利用者に寄り添った指導をしており賛成する。指定管理者審査委員会を選定する制度上、議会で反対できるのは、法に触れるような場合以外に制度を見直さないと難しいと思う。

賛成の意見

増田望三郎

※指定管理者審査委員会：外部の有識者等で構成され、選定等について市の諮問を受けます。原案には賛成である。指定管理者審査委員会で決まったことなので、法的に問題が無ければ認めるしかないという意見は違うと思う。議会では、市民の代表として、最も市民の近いところから様々な情報を得て、議案を審議するという観点で、賛成・反対があり、その部分は間違えないようにしたい。

陳情第11号

季節性インフルエンザの補助金事業の予算化についての陳情

賛成多数継続審査

陳情者

インフルエンザのワクチンを接種して、重症化させないことに努めるのが一般的になっている。特に、12歳以下の子どもに対しては、免疫力がまだ発達していないので、2回の注射が推奨されている。市には、子どもたちの接種に対して補助してもらいたい。

審査を継続したいとする意見

保護者からも、インフルエンザのワクチン接種補助の要望がある。予防接種は非常に大事だが、全て一般財源から支出することとなり難しい面がある。もう少し継続して審査したい。

トピック

「待機児童」と「小規模保育施設」について

希望しても保育施設に入ることができない待機児童が0歳児6人、1歳児5人の11人いる。(令和2年10月1日現在) 令和3年4月に、穂高と三郷に、3歳未満児を受け入れる定員19人の民間小規模保育施設が開所する。待機児童解消に、貢献できると期待する。

経済建設

議案第115号 適正な土地利用に関する条例の一部を改正する条例

賛成多数 可決

今回は土地利用制度の仕組みの改正であり、開発面積の緩和等細部のルールは、次の3月議会に議案提出の予定。

問 旧条例の第21条の2項「意見書が提出されたとき、市長は必要に応じて土地利用審議会の意見を聞き、開発業者に助言や指導ができる。」が削除されている理由は。

答 基本的に開発可能な案件の手続の定め、約10年間で審議会の手続中意見聴取したケースはごくわずかだったため削除した。

問 縦覧期間を14日間+1日にして縦覧期間中に意見書が出せるとのことだが、市民にとっては、提出の締め切りが早くなっているだけではないか。

答 説明会に来ずに意見書提出はないと考えられるので、十分な期間だと考える。

反対の意見 井出勝正

土地利用に関する申請手続の簡素化や、審査日程の短縮等には一定の評価はするが、市民の意見書提出については、「必要に応じて審議会の意見を聴き開発業者に伝える」ことが削除されたのは認められない。

経済建設委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第7号)を含む議案12件と陳情1件を12月14日に審査しました。

賛成の意見 坂内不二男

具体的な規定を盛り込み、改正前より分かりやすい条例に改正された。審議会も、市長の諮問により調査と審議ができるようになった。

反対の意見 小林純子

単に手続を簡便にして、開発事業者に都合のいいような条例ではない。住民サイドの条件にない部分がある。

賛成の意見 宮下明博

改正により手続が1カ月ほど短縮できる。この条例のおかげで秩序が保たれているが、もう少し規制緩和してもいい。

陳情第10号 安曇野市豊科重柳地区の開発に関する陳情

賛成多数 採択

反対の意見 井出勝正 小林純子

優良農地で安曇野観光にも貴重な地域。この地の開発が許されれば、周囲の開発へ歯止めがからなくなる。陳情者だけの問題ではなく、農業や観光など総合的な施策を市が検討する必要がある。

賛成の意見 宮下明博 一志信一郎 小松芳樹 坂内不二男

市内に進出したい企業が複数ある中、地権者が揃って開発に同意していることを重く受け止めるべき。守るべき農地と企業誘致のメリハリをつけ、移住・定住促進のために、雇用の確保と自然環境のよい住居地域の提供を両立させることが必要だ。陳情の場所は松糸道路のルート決定もあり、市の北部地域の活性化を図る一助として考えれば、よいタイミングでの開発となる。



陳情が出ている豊科重柳地区の農地

継続審査の報告

9月定例会に提出され、継続審査となっていた新総合体育館の使用料を定める条例は、11月5日経済建設委員会において可決しました。

5 ページへ

経済建設委員会 視察報告

日程 令和2年10月13日(火) 視察先 ①開発整備に関する土地利用について(重柳交差点北)

- ②地域高規格道路「松糸系魚川連絡道路」安曇野市新設区間
③須砂渡トンネル計画地付近
④147バイパス先線計画地(拾ヶ堰北交差点)

都市建設部所管の主要事業について進捗状況の確認
豊科重柳地区活性化(開発)に関する陳情について、関係者立ち合いのもと現地を確認した。
また、市内幹線道路整備の進捗状況と課題について確認した。

中でも懸案となっていた「地域高規格道路」のルート帯について、令和2年8月30日の第7回説明会において、県から「Aルート」が最適との決定があり、経済建設委員会が現地視察し、安曇野の自然環境に配慮し、沿線の皆さんのご理解と協力をいいただき、早期事業化の実現を確認した。



松糸道路「Aルート」決定地の視察の様子

12月定例会 市政のここが聴きたい!!

○会派代表質問(13~15ページ)

○一般質問(16~22ページ)



市長の施政方針 コロナウイルス感染等対策は



政和クラブ 坂内 不二男

問 市として新型コロナウイルス感染症に対する基本姿勢は。

市長 市民に対しより関心を持ってもらう工夫を凝らし、市の情報や国・県からの処理方法を伝える。感染予防対策、また検査体制について保健所や医師会と協力して連携を図り、感染防止に努める。今後、医療体制の逼迫による医療崩壊が懸念され、季節性のインフルエンザの流行時期を迎えるので「広報あづみの」臨時増刊号で、市民に感染予防と正しい受診方法の確認をお願いした。また、国・県の動向を注視し、感染者等への誹謗中傷や人権に関わる言動が起きない地域づくりに努める。

保健 発熱など感染が疑われる場合は、かかりつけ医か保健所の受診相談センターに電話で相談し、医師や保健所が検査を必要と判断した時に行政検査ができる。

問 ターはどのような場合に利用できるか。

保健 発熱など感染が疑われる場合は、かかりつけ医か保健所の受診相談センターに電話で相談し、医師や保健所が検査を必要と判断した時に行政検査ができる。

問 ワクチン接種の対応は。

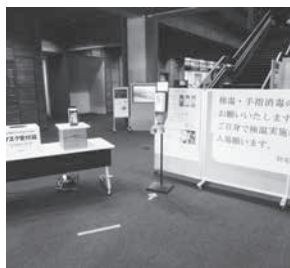
保健 国は予防接種法の改正や接種対象者の優先順位の検討に向け準備している。まだ不透明な状況であり接種が決まれば速やかに接種できる体制を整備する。

問 コロナ禍の影響と思われる児童虐待や家庭内暴力の対策は。

福祉 児童虐待やDV相談は、庁内関係部局、児童相談所、警察署など関係機関と連携を図り支援会議の開催や福祉サービスを紹介する。被害者等の安全確保を最優先に各ケースに寄り添いながら相談支援業務を行う。

問 コロナウイルス検査センター

福祉 児童虐待やDV相談は、庁内関係部局、児童相談所、警察署など関係機関と連携を図り支援会議の開催や福祉サービスを紹介する。被害者等の安全確保を最優先に各ケースに寄り添いながら相談支援業務を行う。



検温・手指消毒で感染予防する市役所西口

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教育長 保健医療部長→保健 農林部長→農林

総務部長→総務 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工

財政部長→財政 上下水道部長→水道

市民生活部長→生活

福祉部長→福祉 教育部長→教

※BPRとは、ビジネス・プロセス・リエンジニアリングの略称。現在の業務内容やフロー、組織の構造などを根本的に見直し、再検討すること。行政においても求められる。

DXで時代に即応した行政改革を



自民安曇野 小松 洋一郎

問 市長任期1年を切ったが、やるべき重点施策を伺う。

市長 新総合体育館の管理・運営の確立と2028年の国体に向けての選手育成。ほりてーゆ〜四季の郷周辺にマウンテンバイクのコースを整備し、観光促進を図る。三郷西部・東部認定こども園、穂高北部児童館の整備推進。地域雇用・自主財源確保のために、新産業団地の建設やテレワークを進め、拠点地域への住居移動も視野に入れ促進する。先行

き不透明な新型コロナウイルス感染症拡大防止策と地域経済回復に手を打っていく。

問 リーマンショック時における自主財源の減額は8.5億円。新年度予算は新型コロナウイルスの影響が大きいと思われるが、自主財源の減額状況と予算編成方針を伺う。

市長 一般財源27.2億円の見込み額に対し、仮試算値で20億円の減額となる。内、市税関係の減額は9億円となり、収入に見

合った歳出事業の取捨選択を行っている。

問 経営戦略として、デジタル技術を使った行政改革を市民と共に推進する宣言と、庁内にDX推進戦略委員会等の設置ができないか。また、DXの実現に向けたBPRの取り組みに着手できないか伺う。

市長 広い視野と先見性やコスト意識を持った職員、自ら考え責任を持ち、挑戦する職員の育成が必要だ。【その他の質問事項】

問 デジタル時代の人事戦略を伺う。

市長 成長・撤退戦略の成果について

○市長在任期間における競争・成長・撤退戦略の成果について

取組事項	スケジュール
マイナンバーカードの普及促進	○令和4年度末までにマイナンバーカードの普及加速を強力に推進する
自治体の行政手続のオンライン化	○令和4年度末を目指し、市民の利便性向上に資する手続について、オンライン手続を可能にする

令和2年12月25日付 総務省が提示した自治体のDX推進スケジュール



問 コロナ禍を地方創生の追い風に転換するためには、移住・定住の促進、雇用の創出が重要。田園環境に配慮した上で、次の産業団地の造成も検討する。

市長 今年度中にエコアクシオン21の環境経営マニュアルの改訂を予定している。主力電源化については、住宅用の太陽光発電



問 平成21年度の予算方針の最重要施策のひとつ「農業の振興」について伺う。農業は本市の基幹産業としているが、市内ではインター東側農地の大規模

市長 家族農業には、地域の農業を支える体制、人材づくりの面で存在意義はありと考える。家族農業の

市長の施政方針等について



公明党 藤原 陽子

問 政府は感染症克服とともに、東京一極集中の是正を目指す「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」を閣議決定した。市の施策との整合性については。

市長 自治体は、国の方針を参考にしながら進めていくことになる。今回の方針は、地方創生臨時交付金の活用など、感染症対策の記述が大きく追加されているため、市の総合戦略や感染症対策とも十分整合性を図っていく必要がある。

システム設置への補助と再エネの利用拡大を進めている。今後、さらに方策について市でできることを研究していく。地産地消エネルギーについては、先進自治体を参考にしながら、企業との連携で、官民共同で研究していく。今後、市民の皆さんに、地球温暖化の関心をさらに高めてもらうために、広報での発信、教育委員会と連携し、子どもたちも環境問題に取り組めるようにする。

問 道路整備について伺う。拾ヶ堰橋北交差点から三郷、堀金方面への延伸の見通しは。

市長 この道路は、市内の南部地域と東西に連結して、経済、産業、観光の基幹軸となり得ることから重要。道路網計画の、県の東西道路整備の中では主要路線という位置づけになるため、県と連携し推進する。

市長の市政方針等について



日本共産党安曇野市議団 猪狩 久美子

問 開発が進められ、重柳地域の開発の陳情が出された。農業者の苦渋の決断だ。安曇野と言えば北アルプスを背景にした田園風景のまち、というイメージだ。農業が豊かで環境が守られなければ、観光も衰退する。この現状について市長の考えは。

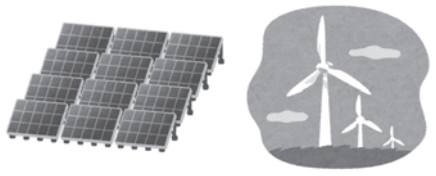
市長 優良農地の保全、景観や環境の保全の観点からも秩序ある土地利用を図っていくことは必要だ。現在、第3次農業農村振興計画の改定に着手したところだ。スマート農業による効率化など新たな農業技術の導入も検討しながら、農地を守る方策について検討していく。

問 「観光の振興」だが、新型コロナウイルス感染症拡大でインバウンド誘致も国内旅行も厳しい現実だ。観光振興組織の強化、通過型観光の脱却をどう図っていくのか。

市長 コロナ禍により、観光選択も安全・安心を重視し、人ごみを避けた地方へのニーズの増加、デジタル技術の活用、団体から個人、家族へと変化している。アフターコロナを見据え、持続可能な観光に取り組み。

問 国連では持続可能な開発目標を呼び掛け、「家族農業の10年」、「農民の権利宣言」を決議した。市においても長く受け継がれてきた家族農業を改めて確認し、中小規模農家であっても経営が成り立つ保障を厚くし、農

市長 慎重に検討するよう全国市長会の重点提言として国に提出した。



問 温室効果ガス削減のため、持続可能で強靱な脱炭素社会の構築が求められている。市のエコアクションの見直しと、再生可能エネルギー（再エネ）の主力電源化、および、地産地消エネルギーシステ



豊科重柳地域から北アルプスを望む

立つ保障を厚くし、農

国連では持続可能な開発目標を呼び掛け、「家族農業の10年」、「農民の権利宣言」を決議した。市においても長く受け継がれてきた家族農業を改めて確認し、中小規模農家であっても経営が成り立つ保障を厚くし、農

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教育長 保健医療部長→保健 農林部長→農林

総務部長→総務 都市建設部長→建設

政策部長→政策 商工観光部長→商工

市民生活部長→生活 上下水道部長→水道

福祉部長→福祉 教育部長→教



自民安曇野 一志 信一郎

給食センターの今後のあり方について



問 今回開かれた学校給食センター説明会での今後の方向性、評価並びに対策等について伺う。

教部 市民説明会に、5地域で2022人参加。地元食材使用、メニューを創意工夫、調理現場を見学等4給食センターで生産者と児童生徒の交流給食会、保護者、一般市民の学校給食見学・試食会を行う。平成20年制定の学校給食理念で、食育面も含め、見直しを検討。令和7年度以降、3給食センターでの市内小・中学校の給食提供、施設の有効活用の観点から、統廃合を検討している。

問 第2回目の説明会で出た問題と公施設再配置計画との整合性で、今後の方向性について伺う。

教部 学校給食センターの施設の在り方、食育、給食理念の見直しなど、新しい課題、ご意見等、一つ一つ検証、食育の在り方、今後の方向性を検討したい。

問 自校給食により食育に力を入れ、「4学校給食センターの現状維持」により市の教育大綱の理念を目指すことは。

市長 合併協定書に基づき、学校給食事業の検討をする時期に差し掛かっている。市民説明会を開催中。



公明党 中村 今朝子

障がい児支援について



問 市立認定こども園、幼稚園において、支援を必要としている児童の現状と加配保育士の現状を伺う。

福祉 令和元年度は、支援対象児が153人に対し、本年度は191人と増加。一人一人の個性が異なる、将来に向かった適切な支援を行うことは、保育士も大変難しい。保育士のスキルアップや保育士不足の課題に対応していく。

福祉 児童発達支援センターがその役割を担うと考える。民間事業所等に働きかけていきたい。

問 アフターコロナを考え、安心安全に利用できるよう、本の除菌機設置を要望するかどうか。

教部 導入について研究していく。

問 あづみっ子サポートルームの機能を発展させた児童発達支援センター設置の進捗状況について伺う。

福祉 令和2年度より、民間事業者による児童発達支援事業所開設や、発達支援事業所から、児童発達支援センターへの転換を後押しできるよう、安曇野市児童発達支援事業所運営等補助金を創設した。

教部 広域連携、活用等研究していく。

福祉 令和2年度より、民間事業者による児童発達支援事業所開設や、発達支援事業所から、児童発達支援センターへの転換を後押しできるよう、安曇野市児童発達支援事業所運営等補助金を創設した。

教部 車椅子利用者支援システムについて提案するかどうか。

教部 利用者の声を聞いて考えていく。



安曇野市堀金学校給食センター

問 障がいを持つ子どもにとって、早期に継続した療育が大変重要。週何回かの通所療育支援ではなく、専門員等の下で1年ないし2年毎日通園して、しっかり療育していく施設が必要と考えるがどうか。



自民安曇野 竹内 秀太郎

コロナ禍での令和3年度予算編成を伺う



問 市の財政計画では、令和3年度の歳入見込み額は373億円で、このうち市が自由に使える一般財源は272億円である。現在試算している歳入見込み額を伺う。

算額に対する割合でみると全体の53・6%である。

問 現在の令和7年度までの財政計画は、今後歳入不足が考えられる。そこで、歳入見込み額を縮小した財政計画の見直しについて伺う。

財政 事業の縮小、廃止、未着手事業の先送りなど、令和3年度から令和9年度までの計画を、令和2年度末を目標に取り組んでいる。

市長 コロナの拡大により、多くの事業の見直しが必要となった。特に高齢者の心身や脳の機能低下等、健康面が危惧される。感染状況や拡大防止に配慮し、工夫をこらして事業実施の方向で検討する。

財政 令和3年度予算の歳入一般財源の見込みと財政計画の比較による試算で、市税が約9億円の減、地方譲与税が約2億円の減、地方消費税交付金等やその他収入が約9億円の減で、合計約20億円の減収が見込まれる。

財政 事業を厳選し、歳出規模を抑制する。次に、国・県の補助金や目的基金、地方債など特定財源を活用する。さらに不足する財源は、財政調整基金を活用する。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 歳入見込み額が財政計画を下回った場合、その対処方針を伺う。

問 今回開かれた学校給食センター説明会での今後の方向性、評価並びに対策等について伺う。

問 今回開かれた学校給食センター説明会での今後の方向性、評価並びに対策等について伺う。

問 今回開かれた学校給食センター説明会での今後の方向性、評価並びに対策等について伺う。

保健 10月末時点、要介護認定率17・5%、昨年同時期比0・3%上昇。2月末から5カ月間フレイル、認知症予防教室を中止し電話や訪問等で支援を実施した。事業再開に向け感染防止マニュアルを作成。

生活 各区の会議、行事等は中止か規模縮小。現在は感染予防対策を講じ

保健 出生数は減少傾向。5月から7月に受理した妊娠届出数は昨年同期比約26%減少。コロナ禍で母子が孤立しないよう丁寧に関わる。

保健 出生数は減少傾向。5月から7月に受理した妊娠届出数は昨年同期比約26%減少。コロナ禍で母子が孤立しないよう丁寧に関わる。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)

歳入		歳出	
財政計画	計画と見込み額の差額(見込み額-計画額)	財政計画(義務的経費)	その他経費
115	▲9	人件費 57	144
5	▲2	扶助費 58	
28	▲10	公債費 49	
113	9	事務組合負担金 26	
11	▲8	繰入金 38	
小計 272	▲20	繰入金・使用料 11	
特定財源 101		小計 228	
合計 373		合計 372	

令和3年度の財政計画と歳入見込み額



足腰らくらく体操教室(令和2年12月17日)



公明党
小松 芳樹

コロナ禍で行事が中止 された現状とその後



問 コロナ禍において区の総会の開催方法について伺う。

生活 区で行う会議や行事開催の参考として、感染防止に関する参考となるガイドラインを作成し全区に配布した。総会における感染予防対策だけでなく、会議においての書面評決の方法も記されている。

政策 恒例の行事は中止とするのか。実施する場合の感染対策は十分か。直近の感染状況を勘案し、新年祝賀会は中止とする。クラムザッハとの国際交流は、オリンピックが延期となったことで中止とした。友好都市との交流においては、お互いに行き来ができないが、「交流事業のあゆみ」として一冊の本に仕上げて配布した。

総務 男女共同参画フォーラムや平和と人権のつどいは中止したが、共同参画の地域の支部では、パネル展等を開催するなど工夫して事業を実施した。

商工 安曇野花火と信州安曇野ハーフレソンは中止としたことで、市内



コロナ終息を願い安曇野花火大会に代わり短い時間打ち上げられた花火玉

問 年1回各区から要望を出しているが、その後の実施状況においてフイードバックされていないとの声が届いた。改善を望む。

市長 市と区との連携が十分でなかった。今後市民生活部の中に窓口を一本化し、回答できるようにする。



政和クラブ
遠藤 武文

給食費公会計化の 検討は進んでいるのか



問 給食費公会計化に向けて、どのような研究、検討をしているのか。

教部 令和4年度に公会計に移行する。県内他自治体と共同利用できる業務システムを、令和3年度の当初予算で要求する。会計方式は、特別会計を設けなくても事業収支は明確であり、一般会計が妥当ではないかと考えている。

問 5月に給食費を給食センター総務費から支出し、保護者負担を全額免除にした。一般会計からの支出なので、一般市民は関心を抱いている。どのように関心に応えるか。

教部 食材の調達先を含め、給食費の決算資料をホームページで公開したい。また、年間の調定額を給食センター運営委員会の会議資料として公開することも検討している。

問 未収金残高460万円の回収をどう図るか。改正前民法の短期消滅時効が完成しているものがあるのではないか。

教部 時効に係る未収金の免除について、



公会計に移行しても未収金は大きな課題

問 どのような処理が適当か、法律の専門家等としっかり話をする。それ以外の未収金は、滞納整理を強化して滞納額の縮減に努める。

教部 給食センターの市民説明会で、公会計に移行することを言わなかったのはなぜか。

問 今般は、令和元年5月の第1回目の説明会の意見に答えるという趣旨で開催した。公会計化については、議会への報告がまだであり、市民説明会で持ち出しても、混乱があると思ひ、あえて控えさせてもらった。



政和クラブ
小林 陽子

社会インフラとしての ICT化の推進は



問 ICT化の取り組みで課題は何か。

市長 長野県DX戦略の協議会に参加し、地域づくりを大切にデジタルによる変革を進め、人材育成に努める。

政策 ICT化の拠点・体制づくりは、現在、情報統計課が担っているが、DX戦略の方向性を見極め、組織と人材登用を検討する必要がある。

総務 ICT化に対応できるよう職員のスキルアップを進める。

教部 教職員向けに研修を実施し、ICT支援員の確保に取り組む。

政策 市民のICTリテラシー向上策は、各課の市民向け講座もあるが、今後特に教育部と連携を図りたい。

教部 親子プログラミング教室やICT講座を開催している。令和3年度は公民館事業の重点施策に位置づける。

市の農業と観光の転換期への対応

市長 コロナ禍で市の農業と観光は、人々の行動や価値観が変化し地方へのニーズの高まりがある。魅力ある観光資源でもある農業を組み



教育のICT化～授業風景～

合わせ、関係人口を拡大する。

問 土地利用型農業において担い手不足や農地の円滑利用の取り組みは。

農林 市は農業経営の意向調査を行い、新規就農者が農地相談する農業委員やJAに情報提供している。

問 関係者協議会を設けてはどうか。

農林 区の単位で関係者が地域の話し合いを重ねており、継続する。

問 新しい農業技術の普及は。

農林 スマート農業は、自動化、情報共有、データ活用に分けられるが途半ばだ。JAと連携し研究していく。

○その他の質問事項
「その他の質問事項」
○循環型社会のごみ政策



無党派
増田 望三郎

コロナの逆風を逆手に 人の還流を起こす提案



問 コロナは企業にテレワークを進めさせ、どこでも働ける状況を生み出した。それにより脱サラせず地方移住ができるようになった。

政策 テレワーク環境が整備されていれば、生活環境の良い地方で暮らすと考える人の還流が起きるので、このチャンスを活かすか。

問 では行政はどういう役割を果たすのか。コロナで税収悪化が確実な中で、安易な拠点整備はできない。

政策 テレワーク推進の必要性は、今の時代から考えて理解できる。

問 就労環境の整備として、また移住促進の観点からもハード事業に頼らない、民の力を活用したソフト事業は大いに期待ができる。

商工 多様なコンテンツを持つ、民の多様なテレワーク拠点は安曇野に合う。事業者間をつなぎ、巻き込む



市内のテレワーク拠点
～コワーキングスペース～

市長 四季を通じた安曇野を知るには、滞在期間を長くして、風土、気候、人との付き合いを大切にできる仕組みづくりが必要。

政策 一般的に需要は増加しているが本市のニーズがどれほどのものか調査が必要。移住セミナー参加者お試し住宅の利用者から実際の声を聞いてみたい。

キーマンの存在が必要。事業を牽引していく皆さんと行政等機関が意見交換する場を設け進めるべき。中長期で滞在できる生活拠点として、関係人口を拡大するためのシェアハウスの整備は。



山麓観光を活性化し 市民生活の向上に貢献を



平和でこそ生きるコロナ 対応の減免や制度



問 目標と取り組みは。

市長 周辺施設と連携して観光振興する。

問 安曇野アートヒルズミュージアム閉館後の活用と山麓地域活性化を。

市長 相談等があれば一緒に検討する。

問 周遊バスを市内循環バスに拡大を。

政策 令和2年度中には方向性を出す。

問 「あづみん」の利便性の向上を。

政策 令和2年度中には答えを出す。

新型コロナウイルス禍の経済的、心理的、精神的影響の分析と対応策を

問 目標と取り組みは。

市長 感染防止と経済活動を両立する。

教長 感染症対策、相談、人間性教育を。

問 経済支援分析と更なる経済支援を。

商工 次のプレミアム券発行なら検討へ。

政策 年度内の追加経済支援は難しい。

問 うつ、引きこもり、不登校、いじめ、児童虐待、自殺の防止施策を。

保健 うつや自殺に対応。各部署と連携。

福祉 引きこもりと児童虐待に連携支援。

教部 不登校といじめに連携・相談支援。

問 合葬式墳墓の分析と樹木葬建設を。

生活 合葬式墳墓は霊園内に今と同様に

整備する。樹木葬は考えていない。

福祉 医療費給付事業の向上と精神障がい者の入院・通院補助拡大を。

問 福祉 2級の通院給付を拡大する。

入浴料金割引券に無料券選択肢を。

問 福祉 無料券の導入は考えていない。

問 GIGAスクール・オンライン教育とユネスコスクールの促進を。

教部 効果的な活用を目指し、進める。

問 平和の問題、市長の思いは。

市長 戦争は許せない。平和な社会を構築することは私どもの責務だ。

問 コロナによる業者や農業の状況は。

市長 コロナによる業者や農業の状況は、倒産や廃業防止のため、市制度資金で貸付支援やプレミアム商品券で市内経済の下支えを行った。国の動向に注視し、感染防止と経済活動の活性化を検討していく。

農林 農産物の販売減少や価格低下に対応。鎮静化しないと回復が望めない。

収入保険制度活用を周知する。

問 コロナ感染で市民の生活、窮状は。

福祉 コロナ生活保護の申請、決定数は増加傾向。緊急小口融資は297件と昨年7件とは比較にならないほど増。

保健 収入減の世帯に、11月末で国保税で84件1872万7200円、介護保険料は30件208万1220円減免。減免対象は条例に定める者。令和3年3月31日まで申請できる。引き続き啓発に努める。

問 就学援助の状況は。

教部 11月30日現在795人の児童生徒に支給。全児童生徒の10・8%。

問 コロナ対応の固定資産税の減免や低減の前倒しはできないか。

市長 固定資産税の減免は令和3年度の1年分、市単独ではできない。

黒沢川調節池にスケボー場を

問 調節池を地下水かん養やスケボー場利用し、若者が集い家族で環境が学べる一帯活用はできないか。

建設 周辺環境を活かし有効活用を図る。

生活 地下水かん養はできない。広域排水路の活用を研究し県と協議する。

市長 周辺活用を図る。スケボー場は豊科南部総合公園に設置。流域河川整備で地下水のかん養を促進する。



「安曇野のたくましい子ども」はどう育むのか



問 教育委員会の資料などに掲げられる「安曇野のたくましい子ども」、その具体的なイメージは。

教長 市として、どういう子どもを育てたいかを明確にする議論の中で、誰もが覚えられる言葉として「安曇野のたくましい子ども」が誕生した。そこに、市出身の文豪白井吉見が、昭和42年の中学生への講演で語った言葉を添え、「体を動かして、頭で考え、心に感ずる、安曇野のたくましい子ども」を、育てたい子ども像とした。

問 「安曇野のたくましい子ども」はどう育てるのか。

教長 安曇野市総ぐるみで育てるといふ機運の高まりに期待している。小中学校での全教育活動を通じての取り組み、コミュニティスクール事業など地域の協力を得た体験の取り組みを進める。家庭、地域がそれぞれに「たくましい子ども」をイメージし、目標を定め実践いただくことも期待したい。

問 市が進める「信州やまほいく」は

小中学校ではどう継承されるのか。小中一貫教育を念頭に、幼保を加えての連続した教育を考える中で、「やまほいく」を引き継ぎ、さらに伸ばすことも明確にしたい。

教長 6年前の市議会での「放課後児童クラブの小学校内設置を進める」との答弁に変わっていないか。

教長 現在は、当時から2校増の5小学校で余裕教室を活用して児童クラブを開設。全学校を訪問し調査したが、今すぐに使えぬ教室の確保が困難な学校もある。児童クラブは小学校内に設置することが望ましいと考え、進めていく。



安曇野の文化・4学校給食センターの継続を



問 学校給食センター（以下「センター」）市民説明会の日程は、7月の教育委員会で説明、8月に議題として決定していた。周知期間が2年は元年度の半分だった理由は。

教部 期間が短かったことは事実だ。要望していた資料が説明会で示されなかった理由と認識は。

教部 30、31年度の地元食材の使用率の数字はない。栄養教諭の意見では、自校方式に越したことはない。

問 地元食材使用率を上げる姿勢が低く、農家とセンターをつなぐコーディネーターの方向もなく、センターに対する子どもの意識も聞いている。教職員が見た子どものセンターの認識や保護者の意見に係る資料もない。平成14年5月からの検討委員会の答申内容も答えない。これでどうして3センター化への理解を求められるのか。堀金センター（以下「堀金」）の廃止案は撤回すべきだ。堀金廃止に賛成と反対の意見は。

教長 延べ202人が参加し、同意見を

まとめると、反対35件賛成3件だ。以下のことは堀金から他のセンターに引き継げるのか。①子どもと給食教職員との生の交流②子どもが毎日調理場を見られること③身近な農家が作った食材だと子どもが感じられること④調理後子どもが食べるまでの時間が短いこと⑤自校方式的給食環境に子どもが慣れた安心感⑥地域が長年培ってきた伝統・食文化。これらを地域から奪うことをどう思うか。

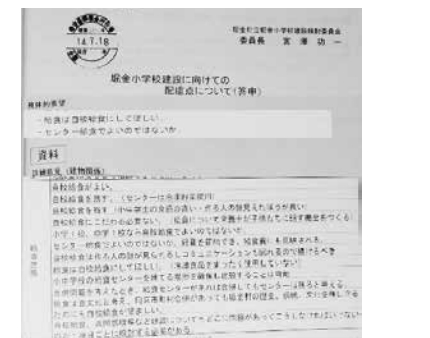
教長 ①困難②4センターの構造上の長短がある③堀金ほどではない④努力する。奪うとは認識していない。

※各議員のQRコードから一般質問の録画放送にリンクできます。ぜひご利用ください。(スマートフォン等でのご利用にはパケット通信料がかかります。)



自然農法の水田で遊ぶ「信州やまほいく」の子どもたち

堀金小学校建設に向けた関係者への説明会について(写真)



平成14年5月から始まった堀金小学校建設検討委員会の答申。給食センターの部分を取り出したもの

※プレハーベスト：小麦や大豆など、収穫前に除草剤で枯らして、収穫の効率を高める農業手法。



無会派 内川 集雄

おしゃれなヘルメット が似合うまち安曇野



市内高齢者の自転車単独事故により2人が亡くなった。ヘルメットを着用していればと悔やむ。自転車利用の高齢者に、ヘルメットの着用を推進し、普段被る帽子と遜色のない、自転車、シニアカー利用に適した、おしゃれなヘルメットを自動車運転免許証自主返納支援に加えてはと提案する。

デザインやサイズなどご希望に沿うヘルメットを取り揃えて置くことは困難である。地域づくり課窓口におしゃれヘルメットを見本として置いた。啓発に用い、まちなかにおしゃれヘルメットがあふれる安曇野を目指していく。

生活

ICT化と市職員の働き方改革と職員数の考え

ICT活用、BPR推進から職員の働き方改革、生産性が求められる。どの様に進めるか。行政情報化投資効果とその検証は。

市長 デジタル化の推進やネットワーク構築に対応できる職員の育成をす

令和3年1月15日、第7回安曇野市議会報告会を開催しました。当初は令和2年5月21日に予定していましたが、新型コロナウイルスの蔓延により、無期限延期としていたものです。

第1報 議会報告会を開催しました

当日の議会報告会は、新型コロナウイルス第3波の感染拡大状況を考慮し、議会改革推進委員会が議会の承認を得た上、残念ながら市民の皆さんにはご出席いただかない形で行いました。議員も約半数の出席で行いました。

報告資料は市役所、各支所、交流学習センターに置いてあります。また、議会ホームページに動画および資料の掲載をしています。ご覧の上、ご意見をお寄せください。



市民参加者なしの議会報告会の様子

必要がある。人件費などコスト削減につながることを想定し、期待する。導入経費と削減できる人件費を把握し、その効果を検証していく。

総務 再任用を経て会計年度任用職員として働ける年齢の上限を65歳と方針決定している。

年金開始までの再任用職員（会計年度任用職員）の考えは。○市が譲渡した長峰荘に関する事項



地域づくり課窓口で置かれたおしゃれヘルメットの見本



無会派 小林 純子

学校給食の目標 見直し必要では



目標6項目のうち、安心・安全な給食と地産地消について聞く。パン用小麦は現在国産小麦が90%まで増え、輸入小麦は10%に減ったが、プレハーベストの輸入小麦から除草剤成分が多く検出される現状から、パンを100%国産小麦にしたいがどうか。

農業が新型コロナウイルス後の世界を救う

新型コロナウイルスを契機に、従来の食農システムや大規模流通よりも、有機農産物を通じた産地と消費者のより近い関係性（地産地消）が目ざれている。持続可能な食農システムの担い手として、小農や家族農業が再評価されているが。

農林

農地を担い手などに集積し、農地の維持と、農業の規模拡大による経営の安定化を図るという柱に変わりはないが、小規模農家の存在も大切で、一定程度の小規模農家を残していかなければならない。

教部

現在、県産45%、北海道産45%、外国産が10%。令和3年1月から県産50%、北海道産50%で100%国内産小麦のパンになる。

問

安心・安全でおいしい給食づくりは「近代的な施設で衛生管理の徹底を図る」だけでは不十分。いまや、農薬、食品添加物、遺伝子組み換え、ゲノム編集等々、子どもたちの心身の健康への影響が懸念される。安心・安全は施設や衛生管理だけでなく、食材そのものの安全性に関する理念が必要では。

教長

学校給食理念・目標の制定から20年、昨今の様々な状況を勘案し、見直しが必要と認識している。本格的な検討に着手する。

「広報あづみの」担当者との意見交換

市の「広報あづみの」を編集している政策部秘書広報課と令和2年11月4日に意見交換を行いました。

議会広報特別委員会から

議会できこっていることや市政の身を市民の皆さんにわかりやすく伝えていこうと頑張っている。議会広報特別委員会では「議会だより」を議員自らの手で作っている。「議会だよりモニター制度」も始め、モニターとの座談会を持ち、市民の皆さんに読んでいただけるものを目指している。

考察

「広報あづみの」「議会だより」とも市政をいかに身近に、市民の皆さんにとって自分事にしていくかを考え、取り組んでいる。伝える、発信する、説明することは政治に携わるお互いにとって必須なこと。年4回の議会だよりで全てを伝えるのは難しいため、インターネットやSNSを活用し、市民の皆さんに継続的に知らせていくことも考える必要がある。

秘書広報課から

「広報あづみの」は、市と市民の皆さんをつなぐ最も基本的な情報媒体として、暮らしに役立つ情報を届けることを常に考え編集に携わっている。広報は政策の総仕上げだと思っている。特集と関連づけた表紙にし、写真の撮り方を学んでいる。レイアウトやデザイン変更も課題だ。ツイッターや「まちのこ」無料アプリもやっているが、ホームページも充実する必要がある。

「広報あづみの」と、「議会だより」では予算と決算の記事が重複している。市としては提案者側の立場で書き、議会は様々な経過があって議決したと報告する役割の違いがある。それぞれ立ち位置が違う。



秘書広報課との意見交換の様子

市民の

The Voice



山崎 雅子さん
(明科)

おばちゃん、お水ちようだい！

これが私の夢。

暑い夏の日には元気に遊ぶ子どもたちがこぞって顔をのぞかせて、コップの水を美味しそうにゴクゴクと飲み干す。ありがとうとまた遊びに戻る子どもたちを見送る私。安曇野明科で農家ののきさきで小さな力フエをやりながらそんな思いを馳せています。

しかし

現実にはなかなかうまくいかず、なんとと言っても子どもが少なくて、それでも地元野球チームの応援に行くと、元気にグラウンドを走る子たちに会えるのはとても嬉しく楽しいもの。

この子たち

が大人になって久し振りに顔を見せに来てくれて、おばちゃんいやおばちゃん生きてた!! って言ってもらえたら私は本望だなあ。

だから今は

私が子どもになって近所のおじいちゃんおばあちゃん

子どもは宝

です。安心して子育てができる安曇野市に、安曇野に住みたいと思ってもらえる環境作り、お母さんたちが安曇野がいて感じて欲しい。みんなの願い！



2019年春 明科萩原峰ヶ沢砂防公園の桜の花見
ぬかくどで炊いたご飯と豚汁で昼食

議会からのお知らせ

公職選挙法に基づき、議員の寄附行為の禁止を徹底します

地域行事、祭りなどへの寄附や差し入れ、開店祝いや葬儀の花輪、病氣見舞い(親族以外)、中元、歳暮、入学・卒業祝い、代理出席の場合の結婚祝い・香典など、議員が寄附行為をすることは禁止です。

『寄附行為 しない、させない、求めない』

3月議会 定例会のお知らせ(予定)

議会を聴きに行こう! 議会を「あづみ野テレビ」・議会ホームページ「インターネット中継」で観よう!

傍聴をご希望の方は、市議会議場(市役所本庁3階)へお越しください。新型コロナウイルス対応のため、無料の託児サービスは現在休止中です。

日	月	火	水	木	金	土
2/7	8	9	10 議会運営委員会・ 全員協議会	11 (建国記念の日)	12	13
14	15	16	17	18 本会議 (開会)	19	20
21	22	23 (天皇誕生日)	24 本会議 (常任委員会・ 補正採決)	25 全員協議会 (予算説明)	26 全員協議会 (予算説明)	27
28	3/1	2	3 本会議 (一般質問)	4 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6
7	8 本会議 (議案質疑・ 委員会付託)	9 常任委員会 (総務環境)	10 常任委員会 (福祉教育)	11 常任委員会 (経済建設)	12	13
14	15	16 議会運営委員会・ 全員協議会	17	18	19 本会議 (閉会)	20 (春分の日)

請願・陳情は随時受け付けています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。開会時間は、本会議 10:00 ~ 委員会 9:00 ~ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

議会だよりあれこれ

「てえへんだ、てえへんだ!」と、大声をあげ、頭に手ぬぐいを載せ、竹の棒で叩きながらの、瓦版売りの姿を時代劇で見る。

瓦版は、世の中の情報を知る手頃な媒体として、庶民の間で人気のある読みものであった。

安曇野市議会の動き等を伝える、重要な媒体としての「議会だより」がある。

市の「広報あづみの」担当者と議会広報委員との意見交換会があった。ともに、市民の皆さんに手に取っていただきたい。読んでいただきたい。解りやすい、親しみのある情報源として、互いに切磋琢磨する。

頭に手ぬぐいのねじり鉢巻きで、61号の原稿を書く。

委員 内川集雄



議会広報特別委員会

- 委員長 増田望三郎 副委員長 小林陽子
委員 小松洋一郎 内川集雄 小林純子 中村今朝子
一志信一郎 井出勝正 坂内不二男 林 孝彦